

平泉町にスマートインターチェンジ設置へ

～世界文化遺産へのアクセス向上など様々な効果が期待されます～

道路建設課

平泉町では、東北縦貫自動車道弘前線の一関IC～平泉前沢IC間にスマートインターチェンジ(IC)の設置を目指して検討を進め、国土交通大臣に連結許可申請を行っていましたが、この度、平成26年8月8日付けで連結許可となりました。

連結許可申請に先立ち、国土交通省、日本高速道路保有・債務返済機構及びNEXCO東日本に提出した実施計画書は、6月27日に設立、開催された地区協議会(※)において承認されたもので、期待される整備効果として、観光客の利便性向上による観光業の振興など4つを挙げています。

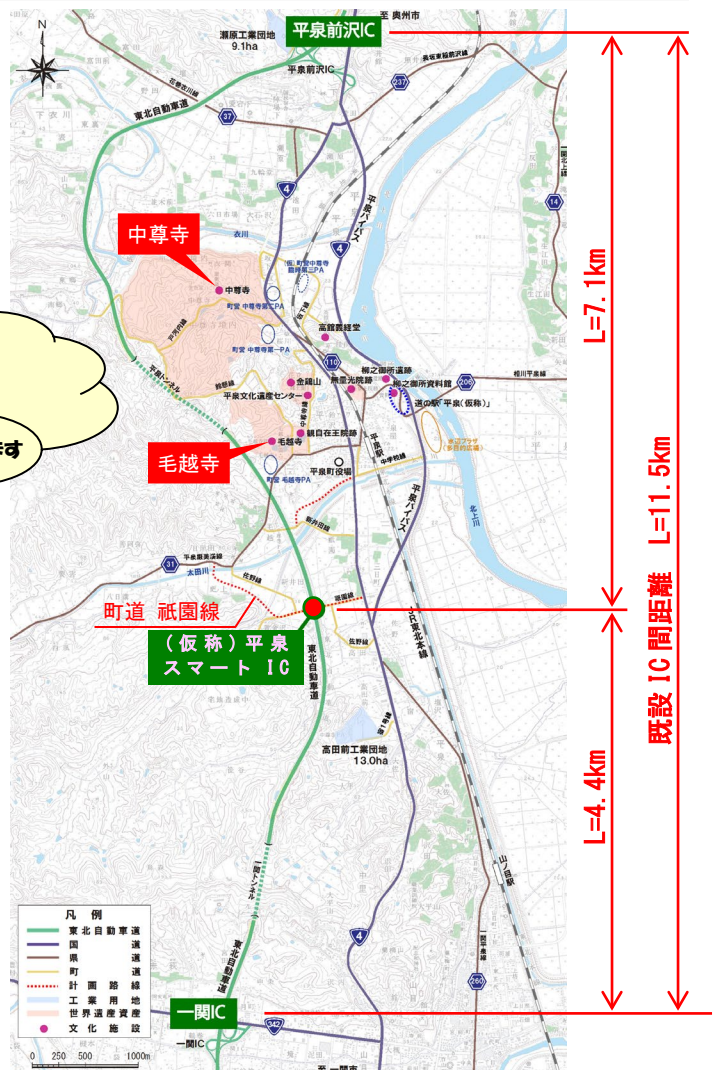
今回の連結許可により、県内では平成25年度に連結許可となった奥州、矢巾、滝沢南の各スマートIC(いずれも仮称)に続き4箇所目のスマートICが事業化されたこととなります。

今後は、関係機関と調整を図りながら整備を推進し、平成32年度内の完成を目指します。



※ 地区協議会: 関係機関(国、県、町、NEXCO東日本)、団体等により設置要件、運営方法等を検討・調整を行う機関
「スマートインターチェンジ整備事業制度実施要綱」において設置が定められています

■ (仮称)平泉スマートIC位置図



■ (仮称)平泉スマートICの概要

スマートICの名称(仮称)	事業予定期間	接続形式 ○ 連結道路
平泉スマートIC	H26年度 ～H32年度	本線直結集約型 町道 祇園線

■ 期待される整備効果

- (1) 観光客の利便性向上による観光業の振興
- (2) 観光期の渋滞緩和
- (3) 物流の効率化による
企業誘致の促進及び地域産業の活性化
- (4) 居住者の利便性向上

